

# 下野市新庁舎建設設計者選定公募型プロポーザルの審査結果及び審査講評について

## 1. 本プロポーザルの実施目的

下野市新庁舎建設基本計画に基づく新庁舎を具現化するための基本設計及び実施設計にあたって、高度な技術力と庁舎等の設計に関する豊富な経験等を求めるため、公募型プロポーザルにより広く企画提案を募集し、優れた提案者を選定することを目的とし実施いたしました。

本プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やして真摯に努力いただきました関係各位に心より感謝いたします。

## 2. 審査経過

平成 23 年 5 月 30 日 下野市新庁舎建設設計者選定公募型プロポーザル選定委員会を設置  
平成 23 年 6 月 22 日 第 1 回選定委員会（手続き開始及び審査基準等の決定）  
平成 23 年 7 月 13 日 第 2 回選定委員会（参加表明者 9 者より企画提案要請者 6 者を選定）  
平成 23 年 8 月 29 日 第 3 回選定委員会（プレゼンテーションの実施後、最優秀者の選定）

## 3. 審査結果

最優秀者 株式会社 佐藤総合計画（東京都墨田区横網 2 丁目 10 番 12 号）

## 4. 審査講評

公募型プロポーザルによる下野市新庁舎建設設計者選定に係る審査経緯について説明する。

第一次審査では、参加表明のあった 9 者について、あらかじめ選定委員会において決定した評価基準にもとづき評価点上位 6 者を選考した。次いで、第二次審査においては、5 つの特定テーマ（後述）に対する企画提案内容を、的確性、独創性ならびに実現性の観点から書面ならびにプレゼンテーションにもとづき評価するとともに、業務スケジュール、技術者動員計画、参考見積等も勘案して総合的に審査した。その結果、最優秀者として（株）佐藤総合計画を選考した。主たる評価内容について以下に記す。

最優秀者となった（株）佐藤総合計画の提案内容は、総じてバランスがとれ実現性の高さが評価されたと言える。具体的には、市民に親しまれる庁舎整備（テーマ 1）では、市民活動スペースに関する使い方ワークショップなどさまざまな市民の関わりを想定した設計参加の機会とプロセスが提案され、議場の市民利用では可動式議場家具の提案に説得力が認められた。庁舎等配置構成（テーマ 2）では、沿道の街並景観を形成する意図が明瞭であり、駐車場設置および来庁者・職員の自動車交通計画、自家用車利用のみならず JR 駅からの歩行者利用のアクセス計画、並びに敷地にかかる雨水利用など、周辺環境に配慮した堅実な提案が評価された。機能性・経済性・効率性に配慮した庁舎整備（テーマ 3）では、1 階から 4 階まで市民交流スペースを配して、市民と行政との交流、協働を促進させる提案となっており、市民のための庁舎という理念を具現化させる一方、行政ならびに議会のゾーニングも明快で機能的である。環境に配慮した庁舎（テ

ーマ4)では、高性能ガラス、太陽光発電、自然換気、LED照明・昼光利用、雨水利用、屋上緑化などを併用して資源再利用、自然エネルギー活用に努める提案がされている。ただし、ガラス開口面における日射遮蔽対策など検討を要する事項が指摘された。下野らしさの表現(テーマ5)では、外構において屋敷林や笹原など風土性の表現はあるものの、自治医科大学との連携など市内の機関・団体や市民との協働活動を通じて下野らしさを追求するソフトウェアに重点を置いた提案にユニークさが認められた。最後に、重要事項の指摘では高機能防災庁舎のあり方が提示され、その具体性が評価された。既に多くの庁舎を手がけた過去の実績もふまえて、提案内容全般に対する期待度は他を上回っていたことも付け加えられる。

惜しくも最優秀者とはならなかったものの他者からの提案内容には、機能性・経済性・効率性に配慮した庁舎整備(テーマ3)における両端耐震コアによる構造の合理化や鉄骨造の可能性示唆、環境に配慮した庁舎(テーマ4)におけるグリーンシャフト等にもとづくエコロジー庁舎化など、独自の意欲的な提案が高く評価されたものがあった。さらに、地区レベルからの合意形成の積み上げによる市民参加方式の提案(テーマ1)、議会棟および市民交流ホールに分棟提案(テーマ2)、下野国庁や下野薬師寺に準拠した建物配置の提案および庁舎立面に関するデザインコードの提案(テーマ3・5)など、注目すべき多くの有益かつ貴重な提案も寄せられ、項目によっては各々最も高い評価を得るものもあり、最優秀者に劣らない内容であったと言える。しかし、総合的にみて、建設コストの増加が懸念され、あるいは、敷地全体にわたる有効利用に疑問がもたれるなどバランスを欠く面があり選定には至らなかった。

(以上)

下野市新庁舎建設設計者選定公募型プロポーザル選定委員会  
委員長 三橋伸夫

◆下野市新庁舎建設設計者選定公募型プロポーザル選定委員

	氏名	役職等
委員長	三橋伸夫	宇都宮大学大学院工学研究科教授
副委員長	板橋昭二	下野市副市長
委員	横尾昇剛	宇都宮大学大学院工学研究科准教授
委員	大塚晴久	財団法人 栃木県建設総合技術センター常務理事
委員	篠崎雅晴	下野市総務部長
委員	大門利雄	下野市建設水道部長
委員	川端昇	下野市総合政策部長